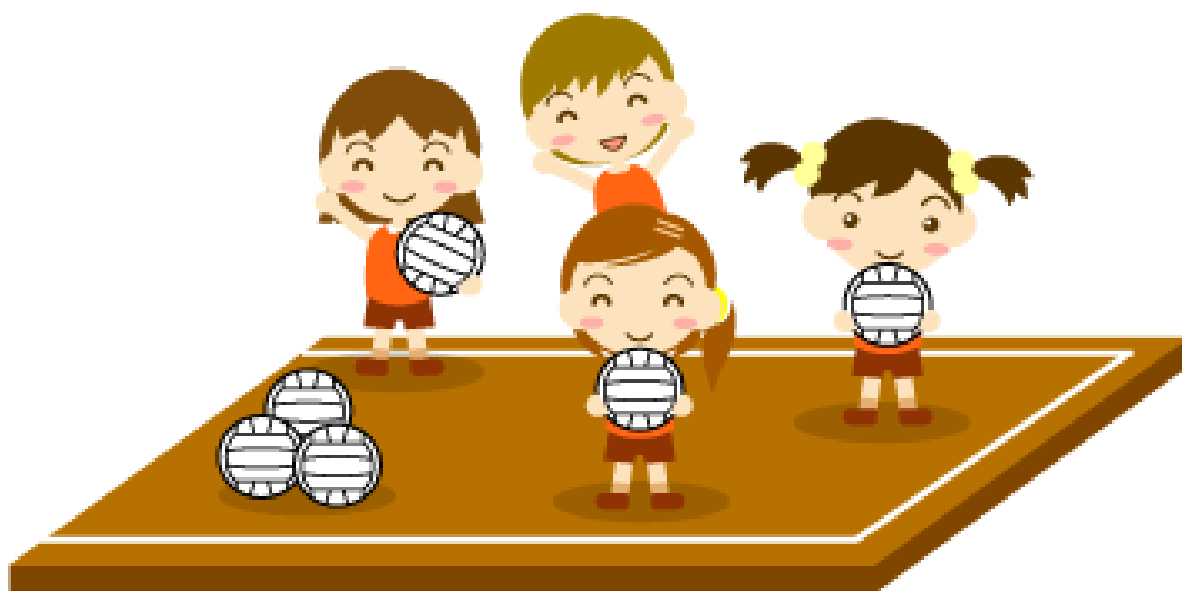


茂原市 タッチバレーボール ルール解説集



- [1] オフィシャルルール
- [2] ルール解説1～15・反則
- [3] ルール運用Q&A
- [4] 審判員行動基準
- [5] 審判員ハンドシグナル

2017-06-20

茂原市スポーツ推進委員会

タッチバレーボールオフィシャルルール

茂原市スポーツ推進委員会

タッチバレーボールとは

茂原市発祥の『タッチバレーボール』は、ビニール製のボールを使用するため安全性が高く幅広い年齢層でも楽しめるニュースポーツです。

1. 使用球

ビニール製（直径25cm、重さ50g）ボールとする。

2. コート・ネット及びボール

- ①コート：バドミントン ダブルスコート
- ②ネット：バドミントン用ネット
- ③ボール：バドミントン用ボールに高さ調整用のアダプターを取り付ける。
ボールの高さ 185cm

3. チーム及びプレーヤー

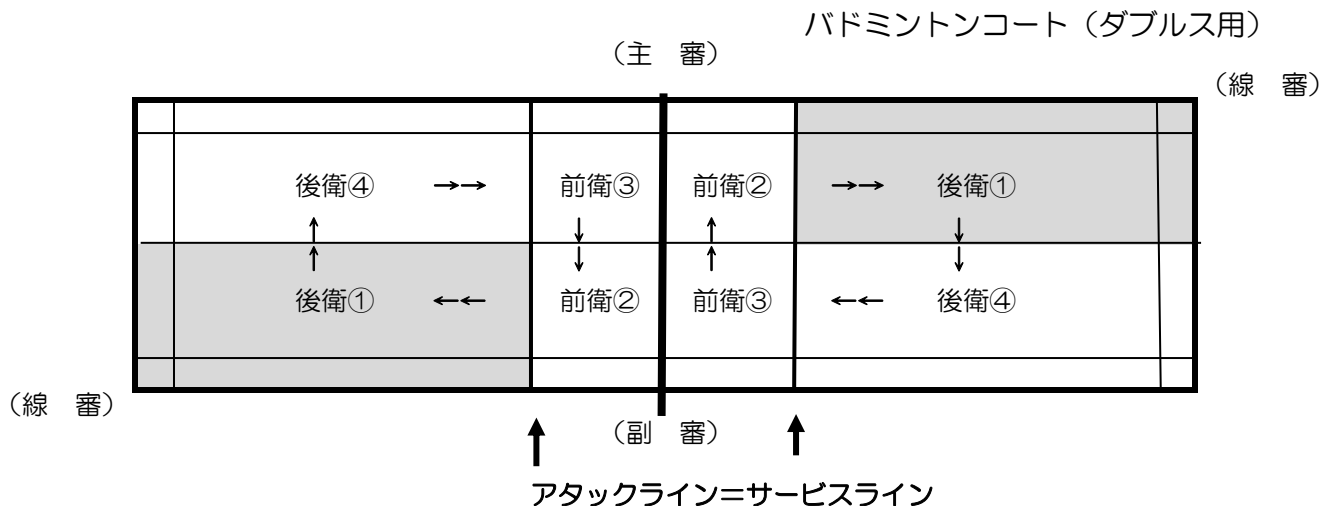
- ①ゲームは、1チーム4名のプレーヤーで行う。
- ②1チームは、4名以上6名以内とする。

4. ゲームの方法

- ①ゲーム：ゲームは1セット15点先取の3セットマッチで行い、2セット先取したチームの勝ちとする。
- ②得点：ラリーポイント制
- ③挨拶：試合開始、終了後は、サーブラインに整列しお互い挨拶をし、握手をする。
- ④トス：ゲーム開始前に両チームの代表者によりトスを行いサーブか、コートかのいずれかを定める。

5. プレーヤーの位置

- ①プレー開始のときのプレーヤーの位置は、前衛③前衛②後衛①後衛④として、サーブが打たれプレーが開始されるまではこのポジションを崩してはいけない。
- ②プレー開始のときは、プレーヤーはコートの中になければならない。
- ③プレー開始後の位置は、自由とする。
- ④2セット以降は、1セット目のポジションとする。



6. プレーの開始

- ①プレーは常に主審の吹笛で始める。
- ②吹笛前のプレーは無効としてやり直す。

7. コートのチェンジ

- ①2セット目は、お互いにコートを変換する。
- ②最終セットは、どちらかのチームが8点を先取したときにコートを変換する。

8. サーブ権

- ①1セット目はトスで決める。
- ②2セット目の最初のサーブは、1セット目の最初にサーブを行わなかったチームから行う。
- ③最終セットの最初のサーブは、1セット目の最初のサーブを行ったチームから行う。

9. ローテーション

サーブ権を得たときには、直ちに時計周りの方向に1つだけポジションを移動する。

10. サーブ

- ①サーブは後衛①のエリア内から1本だけ打てる。
- ②サーブを打つときはサービスラインを踏んだり、踏み越してはならない。
- ③サーブされたボールはネットに触れず、2本のボールの延長線内を通過しなければならない。
- ④サーブローテーションの間違いは、アウトオブポジションとなる。
- ⑤サーブの打点は肩より下でなければならない
- ⑥サーブは主審の吹笛後速やかに打つこと。

11. パス

- ①1チームのプレーヤーは、ボールを3回以上最大限5回プレーすることができる。
- ②ボールは、腰より上であれば、どの部分でプレーしてもよい。
- ③4回目までのプレー中、ボールがネット当たったボールは誰でも返球することができる。

12. アタック

- ①プレーヤーはどの位置からもアタックできる。ただし、後衛プレーヤーはアタックラインを越えて前衛エリア内でジャンプして返球できない。

13. アウト

- ①プレー中にボールがコート外の床面や物体及びボール全体に触れた場合。
- ②サーブがネットインした場合
- ③ボールがネットのボール外側延長線を通過した場合。
- ④ボールが5回目のプレー後にネットに引っかかった場合。

14. ノーカウント

- ①プレー中ボールが割れたり、ボールの空気がぬけた場合。
- ②4回目までのプレー中、ボールがネットに引っかかった場合。
- ③主審は状況に応じノーカウントとすることができる。

15. プレーヤーの交代

- ①ゲーム中のプレーヤーの交代はボールがデッドのとき副審に告げて行い、登録プレーヤーならポジションに関わらず何回でも交代することができる。
- ②新しいセットに入る時は、主審に告げて前のセットと異なるスターティングオーダーを組む事ができる。
- ③交代を要求出来る人は、チームの代表者とする。


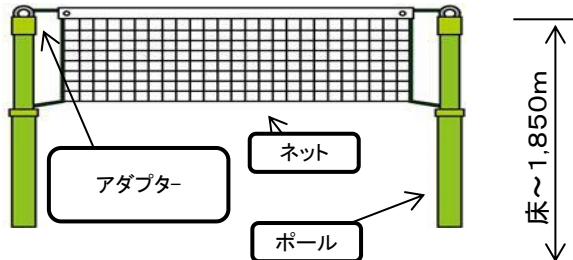
反 則

次のような場合は反則とし、得点、サーブ権を移動する。

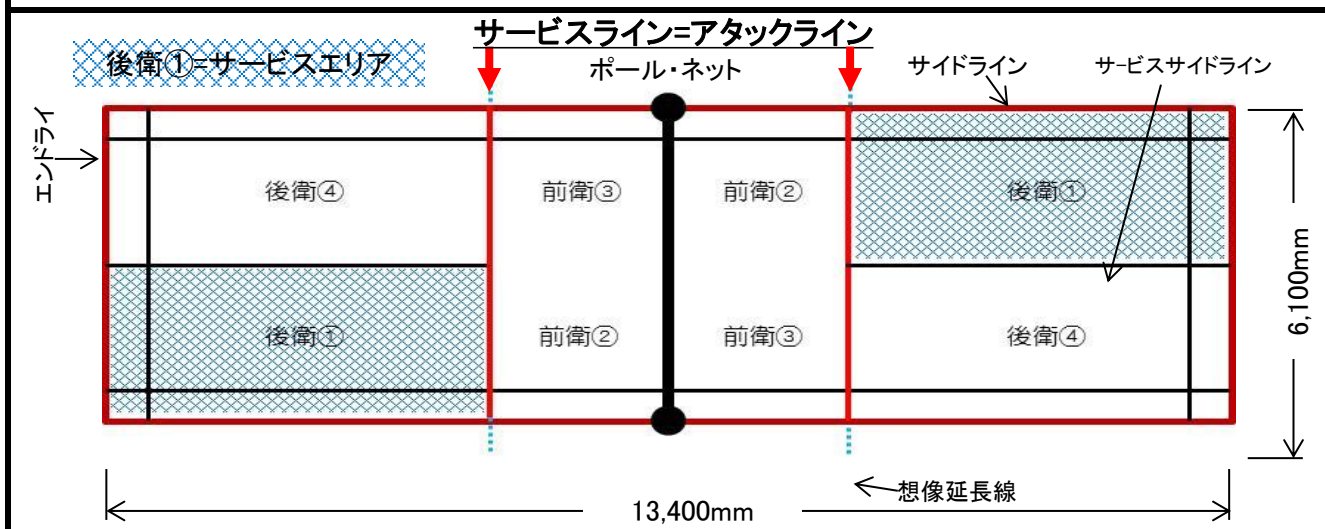
1. **オーバータッチ**
同一チーム内で6回以上ボールをプレーした場合。
2. **アンダータッチ**
同一チーム内で3回未満でボールを返球した場合。
3. **オーバーライン**
後衛がアタックラインを超えてアタックした場合。打球後アタックラインを越えた場合はこの限りではない。
4. **ダブルタッチ**
一度ボールに触れたプレーヤーが続けてボールに触れた場合。
5. **ホールディング**
ボールをすくいあげたり、つかんだり、または運んだり明らかにボールを停止させてプレーした場合。
6. **フットボール**
ボールを腰より下でプレーした場合。
7. **オーバーネット**
プレー中手や身体の一部がネットを越えて相手ボールに触れたとき。
ただし、ボールに触れなければオーバーネットではない。
8. **フットフォールト**
 - ①サーブを打つ瞬間に足がサービスラインを踏んだり、越えたりした場合。
 - ②サーブを打つ瞬間に足がサイドライン及びエンドラインを踏み越えた場合。
9. **アウトオブポジション**
サーブが打たれた瞬間に、レシーブ側、又はサーバー側のポジションが違っていた場合。
10. **タッチネット**
 - ①プレー中は、体のどの部分でもネットにふれた場合
 - ②打ったボールがネットに触れ弾みで相手プレーヤーにネットが触れた場合はタッチネットではない。
11. **テクニカルファール**
 - ①故意にプレーを遅らせた場合。
 - ②ボールを蹴る、ネットにぶらさがると、フェアプレーの精神に反するプレーや行動をした場合。
12. **インターフェア**
プレー中に相手競技者のプレーを妨害した場合。

附 則

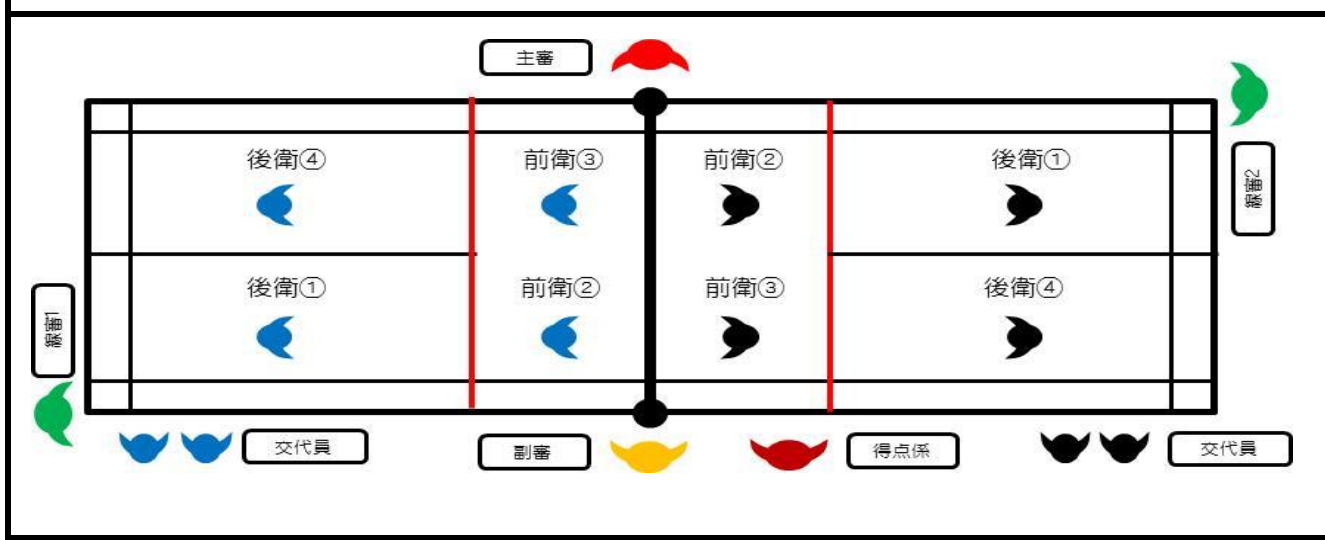
平成28年 3月 1日 制定
平成28年 6月19日 改訂
平成29年 3月 5日 改訂

<p>【解説1】使用球 (ビニールソフトバレーボール)</p>	<p>【解説2-1】ネット バドミントン用ネット・ポール、及びアダプター</p>
<p>メーカー: (株)ミカサ 型式:SOFT50G</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・重量: ≒50g ・材質: PVC (ポリ塩化ビニール) ・円周: 770~790mm ・カラー: イエロ/ブルー 	 <p>アダプター、ネット、ポール</p> <p>床~1,850mm</p>

【解説2-2】競技使用コート
バドミントンダブルス用コート

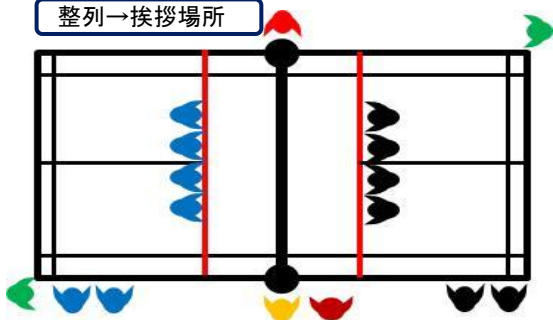


【解説3】チーム・プレーヤー・審判員: チーム競技者: 6名迄登録可能 (プレーヤー4名、交代要員2名)
審判員: 主審1名、副審1名、線審2名 得点係: 1~2名

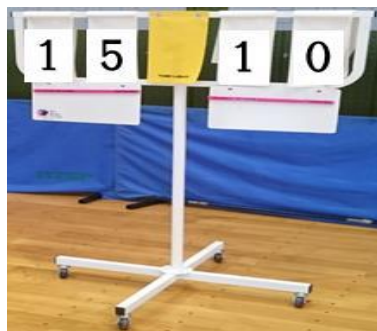


【解説4】ゲームの方法: 試合開始、終了時は、サービスラインに整列し、お互い挨拶をし、握手をする。両チーム代表者は、挨拶後「トス(じゃんけん)」で、サーブ権かコート選択権のいずれか決める。ゲームは1セット15点先取の3セットマッチで、2セット先取したチームの勝利となる。得点はラリーポイント制とする。

整列→挨拶場所



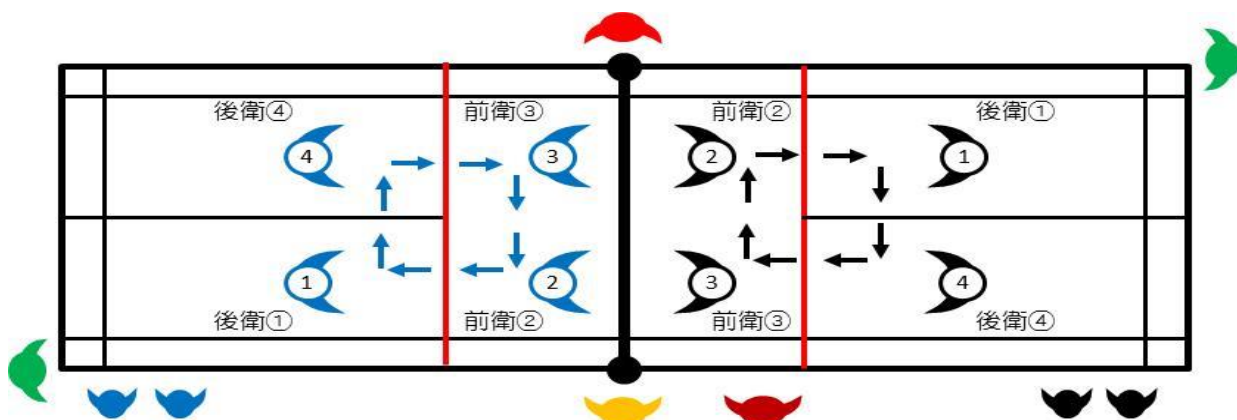
- ・1セット=15点先取3セットマッチ
- ・ラリーポイント制



★「トス」に勝ったチームがサーブ権又はコート選択権

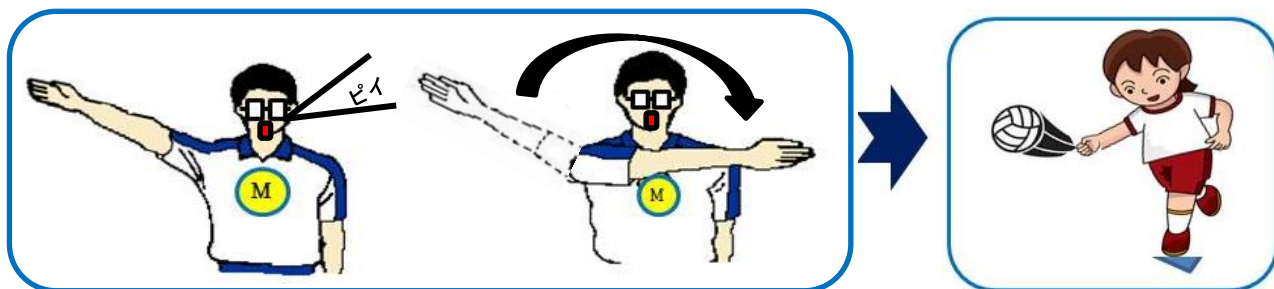


【解説5、9】プレーヤーの位置、ローテーション: 両チームのプレーヤーは、サーブが打たれるまで、各自のポジションエリア内から出てはならない。プレー開始後の位置は自由とする。ローテーションとは、サービス権を得られた時に、下図のように時計回りに1ポジションずつ移動することをいう。

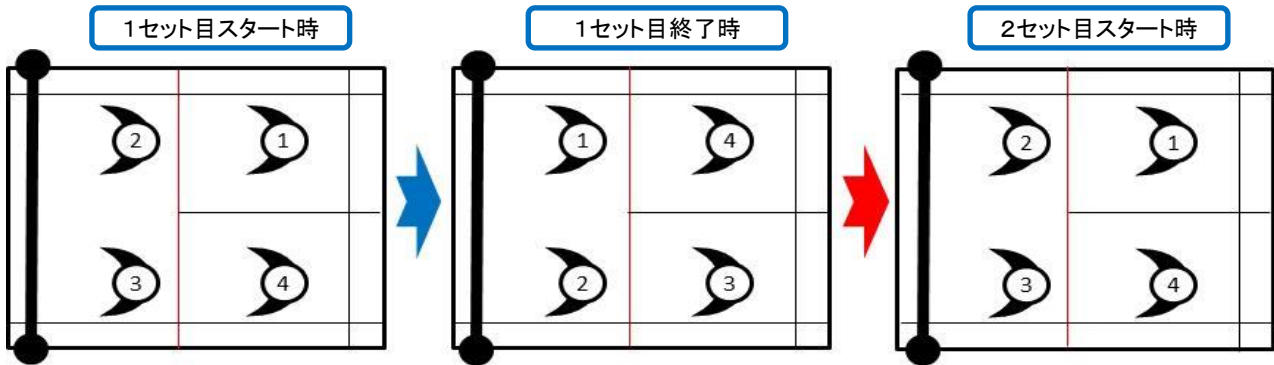


【解説6】プレーの開始: プレーは常に主審の吹笛で始まる。吹笛前のプレーは無効としてやり直す。

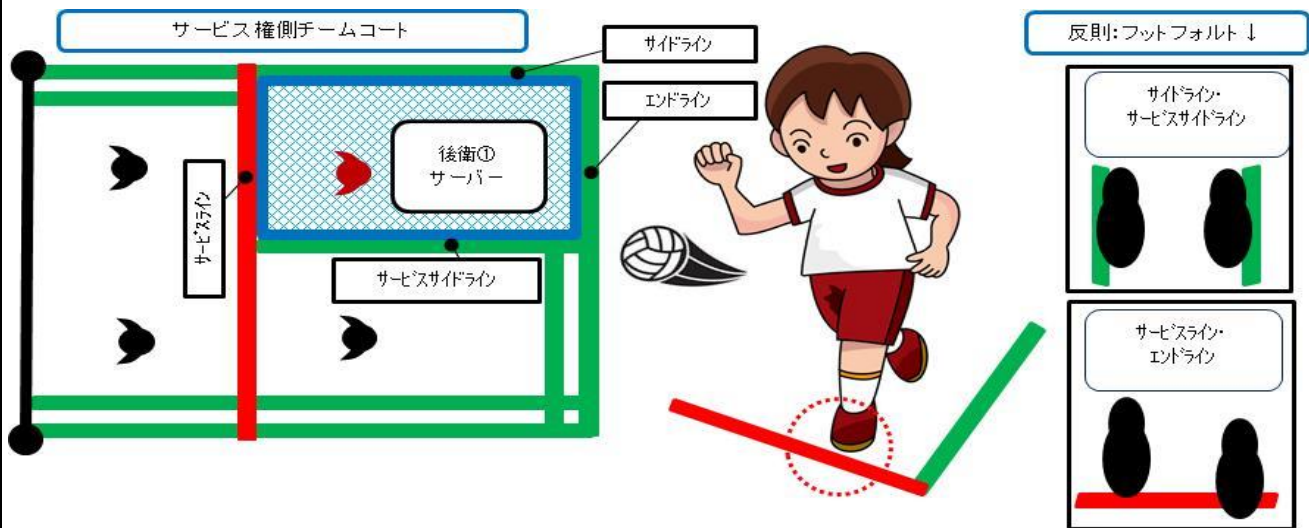
サービス権側に主審がシグナルを送り、吹笛しプレー開始の合図後サーバーはボールを打つことができる。



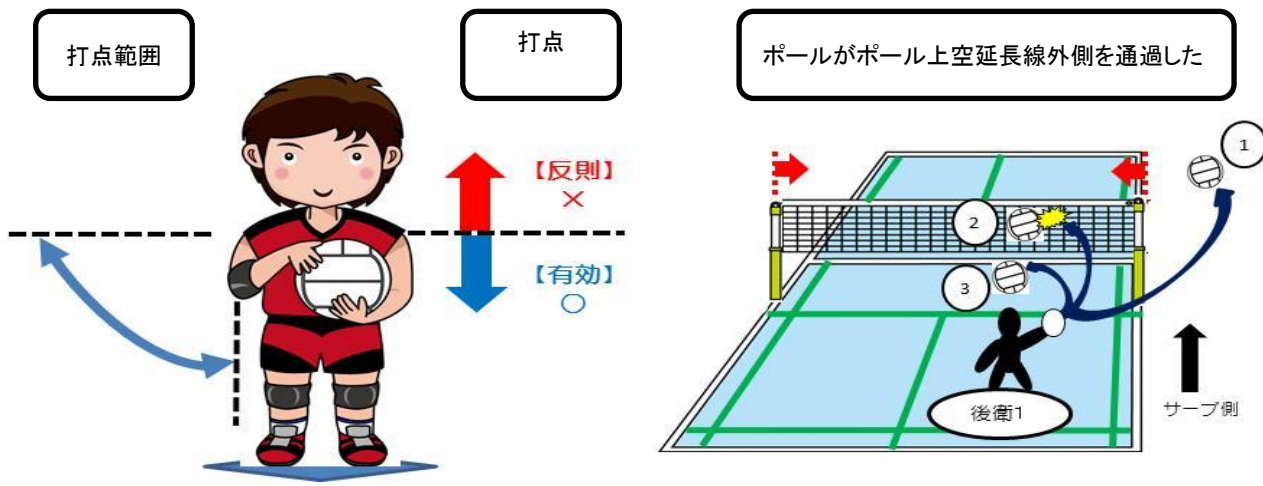
【解説7】セット交換時ポジション: 代表者からポジション変更の申し入れがない限り、2セット目以降は1セット目と同じスタートポジションとする。



【解説8、10-1】サーブ権、サーブ: サーブは後衛①のサービスエリアより1本のみ打てる。ラインを踏んだり、踏み越してはいけない。2セット目以降の最初のサーブは、前のセットのスタート時、レシーブ側チームが行う。

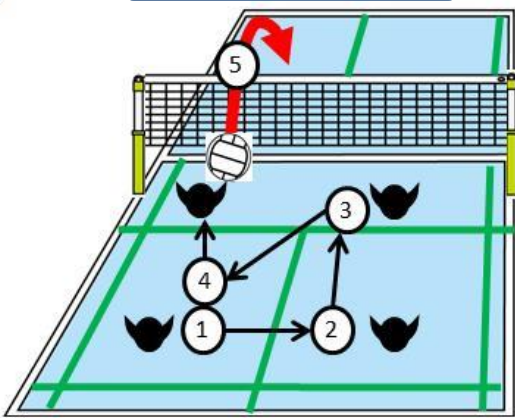


【解説10-2】サーブ: サーブされたボールは、ネットに触れず2本のポール延長線内を通過しなければならない。サーブの打点は、肩より下(下左図参照)でなければならない。また、下右図①②③はサービスミスとなる。

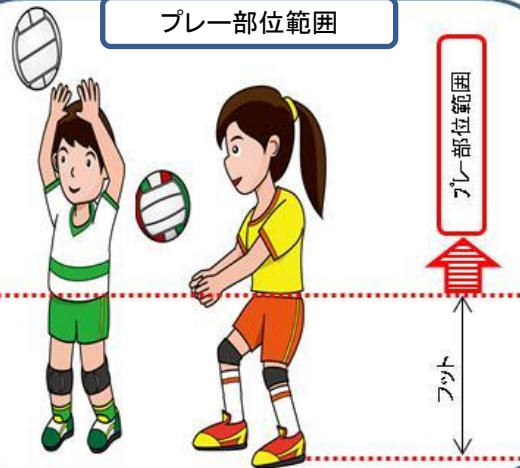


【解説11】パス:1チームのプレーヤーはボールを3回以上、最大5回までプレーすることができる。2回以下、6回以上での返球は反則となる。ボールは腰より上であればどの部分でプレーしてもよい。

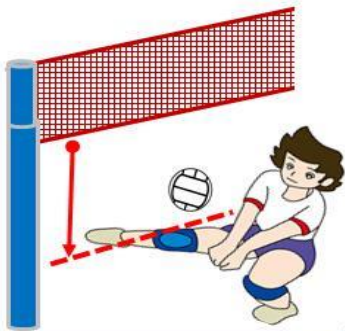
例)5回プレーで返球



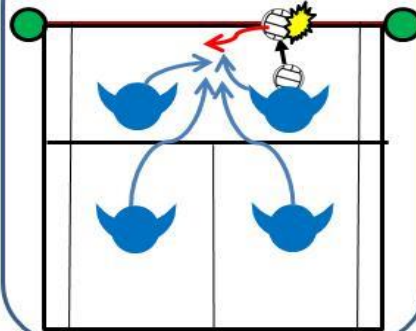
プレー部位範囲



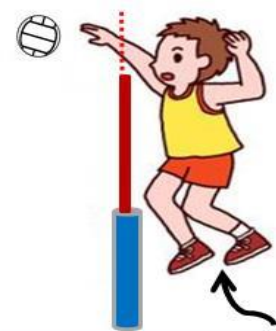
◆ネット下延長線より相手コートに身体の一部が入ったのプレーはOK



◆ボールがネットに当たった場合、1度だけなら同じプレーヤーがプレーできる。



◆身体の一部がネットを越してもボールに触っていなければ反則ではない。



【解説12-1】アタック:タッチバレーでは両足が浮いた状態(ジャンプした状態)で返球することを言う。床に片足もしくは両足を着いた状態で相手コートに強打しても、アタックとは言わない。

◆アタック(両足ジャンプ)



◆アタック(両足ジャンプ)



◆返球(片足浮き状態)



◆返球(両足着地状態)



【解説12-2】前衛・後衛アタック注意事項：後衛プレイヤーは、アタックラインに注意し打点すること。前衛プレイヤーはどの位置からもアタックできる。補助（他プレイヤー）利用のプレーは反則とする。

アタック側のコート

想像延長線

前衛
前衛
後衛
後衛

アタックライン

前衛・後衛プレイヤー判定：○=INプレー，×=反則

前衛・後衛=○	前衛=○、後衛=×	前衛=×、後衛=×
---------	-----------	-----------

後衛プレイヤーは、アタックラインを超えてのスパイクは反則ですが、コート外からのスパイクも「想像延長線」を超えてのスパイクは反則とする。

アタックライン内側でのジャンプ

アタックラインを踏む・超えてのジャンプ オーバーライン

補助を利用したジャンプ テクニカルファール

【解説13】アウト：ライン上はイン、ライン外はアウト。ポール外を通過して相手側コート内にボールが返球されてもアウトとなります。他コートにボールが入った場合、物に当たった場合もアウトとなります。

ライン上、内=IN

ライン外=OUT

ボール落下地点

ポール際注意事項

サーブ時

トス・スパイク

→ IN

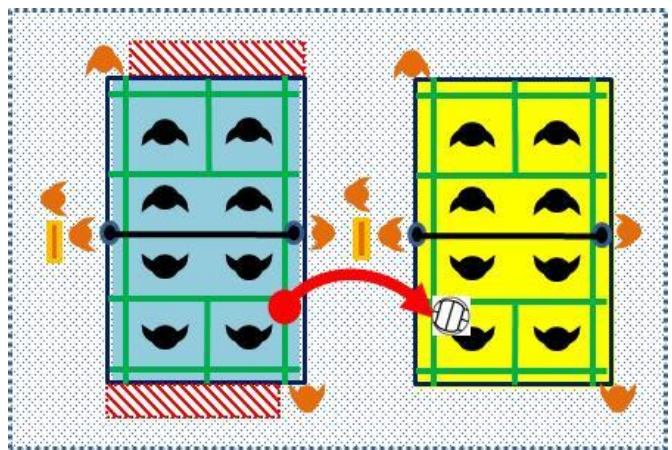
→ OUT

●フリーゾーン内の判定

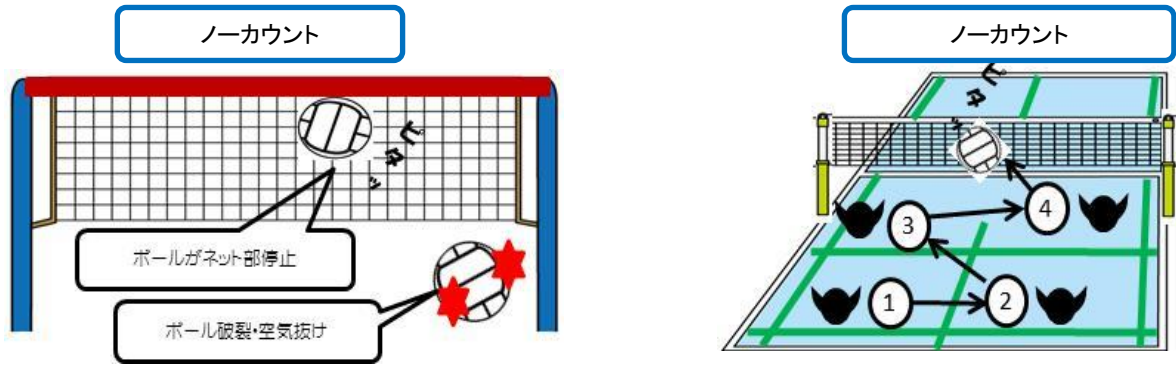
自試合中コート

他試合中コート

- 他コートにボールが入り込んだ場合は、アウトとなります。
- ← 他コートから、自陣コート内にボールが入り込んで来た場合は、プレー中であれば、ノーカウント判定となります。
- バックゾーンは、障害物等にボールが当たればアウトとなります。得点板・審判員に当たってもアウトとなります。



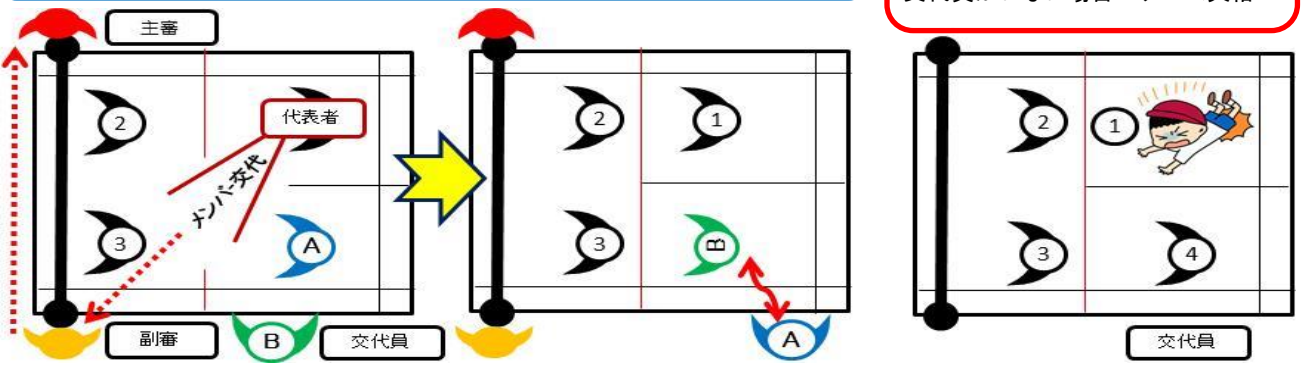
【解説14】ノーカウント:ボールに異常が発生した場合や4回目までのプレー中にボールがネットにひっかかった場合。また、判定等に関して、主審、副審共に明確な判断ができなかった場合。



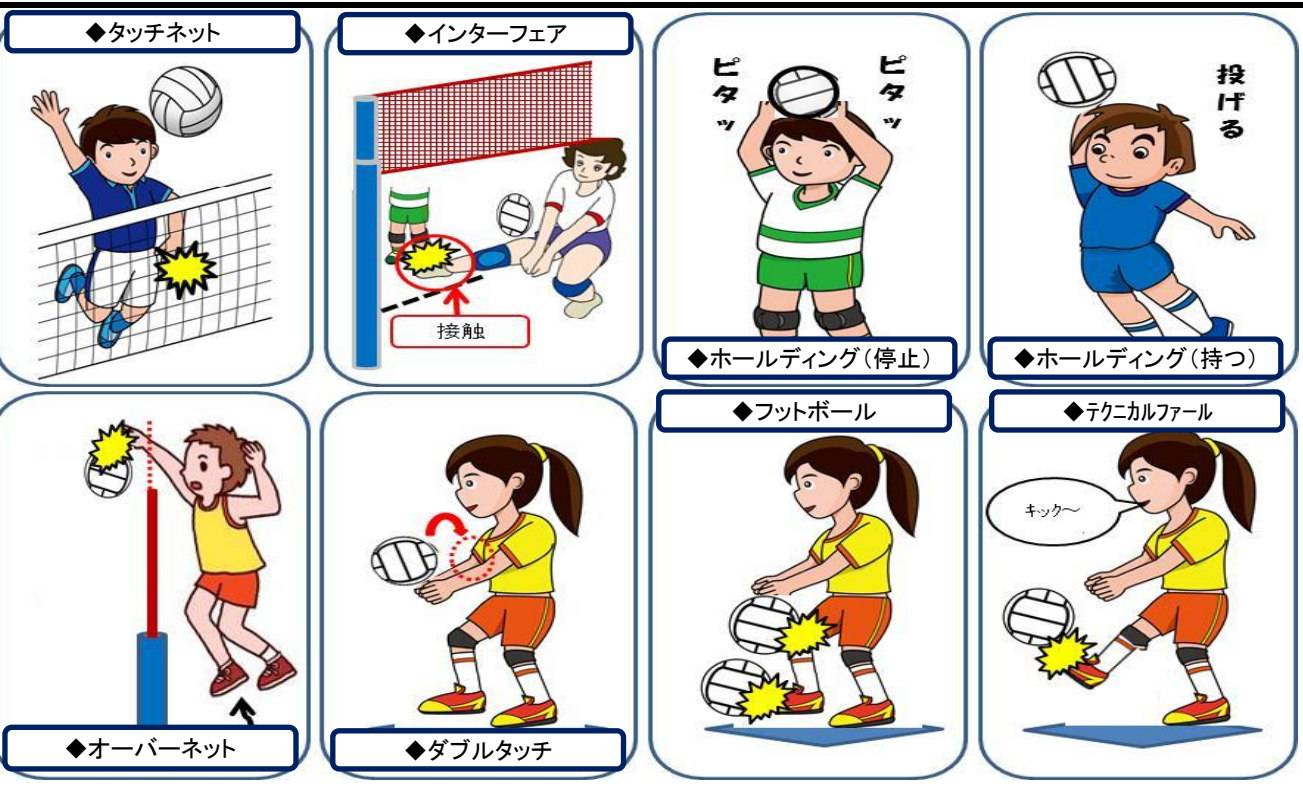
【解説15】プレイヤーの交代:ゲーム中のプレイヤーの交代は、登録プレイヤーなら何回でもポジションに関わらず交代可能。新しいセットに入る時は主審に告げ、前のセットと異なるスターティングオーダーを組むことができる。交代を要求できる人は代表者とする。また、プレー中、プレイヤーの身体上問題が発生した場合は、主審の判断で交代

ボールデッド時コート内Aプレーヤーと交代員Bを交代する際、チーム代表者は、「副審」に交代を告げる。副審は交代を認め、主審に告げる。主審はシグナルで両チームに判るように示す。

プレーヤーに問題が発生し、主審がプレー続行不可能と判断した場合
交代員がいる場合 → 交代指示
交代員がいない場合 → チーム失格



【反則】 今までの説明以外で、次のような場合も反則として相手側の得点となり、同時にサービス権が移動する。



《タッチバレーボールQ & A》

茂原市スポーツ推進委員会

■全 般	
Q1：ゲームに際し、指無し手袋含め手袋、保護当ての着用はどのようになっていますか？	A1：手袋着用は、認めております。サポーター（医療用含む）に関しても着用は認めております。但し、手袋内に物を仕込ませてプレーしていた場合、発見次第退場とし、以降の試合には出場不可とさせて頂く場合があります。
Q2：ゲームに出場する際、着用衣服に規定はありますか？	A2：衣服は自由です。各自にてケガ等安全を考慮し、動きやすい衣服・保護サポーター等を着用してください。各チームで独自のユニフォームの着用も認めております。
Q3：ゲームに出場する際、帽子・貴金属の着用には規定はありますか？	A3：規定はありませんが、プレーに不要な装飾品・物はケガの発生要因となりますので、着用は控えるようにしてください。ケガした場合は、各チーム・装飾装着者の責任となりますのでご理解願います。
Q4：ゲーム開始時間に間に合わなくなった場合、何分か開始時間を待って頂けるのでしょうか？	A4：ゲーム開始時間迄に集合できていないチームは「棄権」と見なします。試合終了後は、事前に次の試合の「コートNo」「開始時間」を必ず確認しておいてください。
Q5：ゲーム当日に登録メンバーが欠席となった場合、変更は可能でしょうか？又代表者が急遽欠席する場合も変更は可能でしょうか？	A5：当日エントリーメンバー変更は可能です。エントリーは6名までですので範囲内でしたら問題有りませんが、他重登録（他のチームにも登録）は禁止ですので、発見された場合は、どちらか一つのチームに変更して頂きます。
Q6：ゲーム開始前に両チーム代表者がトスを行います。急遽代表者が一時的に抜けてしまった場合は、代行としてメンバー内の1名がトスをする事は可能でしょうか？	A6：主審に理由を説明し、了承が得られれば代行を認めます。
Q7：代表者がトスに勝った場合、「サービス権」「コート選択」どちらも選択する事は可能でしょうか？	A7：「サービス」又は「コート」どちらかの選択となります。トスに勝ったチームが「サービス権」を選択した場合、トスに負けたチームは「コート選択権」を得ることになります。
Q8：エントリー登録選手が、ゲーム途中に来てセット途中で出場しようとした場合は可能でしょうか？	A8：代表者は遅れてきた登録選手の出席をボールデッド時に「副審」に告げる。「副審」が了解すれば、セット中でも出場は可能とします。但し、「副審」に告げずにメンバーチェンジを代表者が告げた場合は、その場では認められず、「副審」に報告後、改めてメンバーチェンジを告げる必要があります。
Q9：タッチバレーに一般のソフトバレーボールのように「タイムアウト」はないのでしょうか？	A9：タッチバレーボールでは、「タイムアウト」は設けておりません。但し、負傷等でゲーム続行不可能な状態になった場合、主審がゲームを中断し、確認の上判定します。

■全 般	
Q10：タッチバレーボールでは、ゲーム中の代表者による「抗議権」はないのでしょうか？	
A10：タッチバレーボールでは、規定に「抗議権」は示していませんが、プレー中の判定について代表者からの質問については、主審からその場で回答します。抗議、話しかけは受けつけません。	
Q11：Aチーム側サーバーがボールを打った後、急にBチーム側代表者より、「得点が間違っている」と主審に抗議がきた場合はどうなるのでしょうか？	
A11：ゲーム中に主審が吹笛でゲームを止めない限り、インプレーですので、ボールデッドになるまでゲームは続けられます。ボールデッド後に問い合わせは可能です。得点が間違っている場合は、主審→得点係に確認をします。	
Q12：サーブが打たれる迄、両チームプレーヤーは各ポジションを崩してはいけないとありますが、どのような状態をいうのでしょうか？	
A12：各ポジションにてエンドライン/サイドライン/サービスサイドラインの内側に入ることです。	
Q13：サービスを打った瞬間に、相手側チームプレーヤーがサイドラインを踏んでいるのを線審が確認し、主審に口頭で反則していることを告げた場合は？	
A13：線審はアウトオブポジション反則は判定できません。ポジションに関する反則は全て副審及び主審が行います。	
Q14：ゲーム中の選手交代回数、連続での交代は制限がありますか？	
A14：制限はありません。何回でも連続でも交代可能です。但し、ゲーム遅延行為と主審が見なした場合は、テクニカルファールを取られます。	
Q15：3セット目もコートチェンジはあるのですか？	
A15：各セット毎にコートチェンジとなります。尚、3セット目は、どちらかのチームが過半数得点時にもコートチェンジを行います。	
Q16：ゲーム中、他コートよりボールがコート内に入って、他コート主審が吹笛しながら、ゲーム中断と告げられましたが、プレーヤーはどうすればよいのでしょうか？	
A16：他コートボールがコート内に入り、ゲームに支障（安全上）が有ると見た場合、主審は吹笛し、ゲームを中断させノーカウントを告げます。他コート審判員の吹笛・言動があっても無効です。	
Q17：ゲーム中、審判がタイムアウトを取り、プレーについての判定で協議することはあるのですか？	
A17：パス回数、ネット部プレー、ローテーション他反則行為関連で主審がタイムアウトを取り、副審を呼び協議する場合はあります。	
Q18：ゲーム中ボールがネットに当たり相手チームプレーヤーにネットが触れた場合は？	
A18：相手チームプレーヤーは、タッチネットは取られません。	

■全 般	
Q19：セット毎にスターティングメンバー変更は可能ですか？	A19：はい可能です。各セットスタート時のメンバー変更は、副審にメンバー変更を告げて下さい。
Q20：チーム代表者は腕章等を付けるのでしょうか？	A20：現規定では付けるようにはしていません。
Q21：ボールデッド後にプレーヤーがネットに触れた場合はどのようなになるのか？	A21：ボールデッドが先ですので、反則では有りません。
Q22：ボールがネットに当たり自陣コートに返ってきたボールを同じプレーヤーが連続して打つ事は反則でしょうか？	A22：2打とカウントされますが、反則ではありません。但し2往復目（3打目）は反則です。
Q23：チーム代表者がコート内にいなくてもプレーヤーの交代は告げられますか？	A23：可能です。コート内外を問わず、代表者は副審に選手交代を申請してください。
Q24：ゲーム中にプレーヤーのメガネがコート上に落ちたり、靴が脱げたりした場合、どうすればよいのでしょうか？	A24：主審は「安全上」プレーに支障をきたし、事故が発生すると判断した場合は、吹笛して、ゲームを中断します。ノーカウントとして、再度サーブからやり直します。
Q25：サーブ、アタック、パスにてボールがポール外側を通過し、相手チームコートに落ちた場合は？	A25：ボールアウトです。（ポール外通過）
Q26：プレー中、見方のボールが相手コートの外側に行ったので、追いかけて自陣コートに打ち返したら笛を吹かれました。どこがいけなかったのでしょうか？	A26：コート外でも、両ポールを結んだ想像延長線より相手コート側にボールが行った場合は、アウトになります。タッチバレーボールはコート間が狭いため、危険防止の観点からの判定です。
Q27：主審が判定時に公式ハンドシグナルではなく、口頭で反則行為を告げた場合は？	A27：主審の判定通りとなります。審判員は、プレーヤーがより理解しやすいと判断した場合は、口頭で告げる事もあ
Q28：ゲーム中ネットにボールが引っ掛けてしまいました。この場合はどのようなになるのでしょうか？	A28：主審がノーカウント判定を告げ、再度同一サーバーからプレーを開始します。
Q29：ボールの空気が抜けているように感じて、サーブ前に「主審」にボール交換を要求する事は可能でしょうか？	A29：試合球はゲーム開始前に大会組織委員により、ボール空気圧状態を確認しておりますが、ゲーム中に空気抜けが発生する事も有りますので、その場合は、主審がボール状態を確認し交換するか継続して使用するか判断致します。

■全 般	
Q30 ：試合用ユニフォームを作成しようとしているのですが、「チーム名」「競技者名」「背番号」等をプリントし、色もカラフルにするつもりです。大会規定、競技運用上、文字書体・色含め制約はありますか？	
A30 ：現段階では、制約していません。	
Q31 ：ゲーム中に味方の選手が、ネット下を通過するボールを相手側コートに入り込んで（手又は足が相手コートに入り込んだ状態）ボールを味方側に戻した場合は反則となりますか？	
A31 ：ネット下空間は反則ではありませんので、INプレーとなります。但し、プレーする際、ネットに触れたり、相手側選手と接触した場合は反則となります。（タッチネット、インターフェアー）	
Q32 ：ゲーム中ボールがコート外の審判員、得点板等の器具に直接当たった場合の処置はどのようになるのでしょうか	
A32 ：審判員も物体とみなしており、得点板等の器具に直接当たった場合はボールアウトとなります。	
Q33 ：ゲーム中に選手が負傷や一時的にプレー続行不可能となった場合は、タイムアウトは取れるのでしょうか？	
A33 ：ゲーム中に負傷者が出た場合、主審はゲームを停止し、副審と負傷者の確認を行います。続行が不可能と判断した場合は、代表者に選手交代を指示します。（代表者負傷時は代行者）大会本部に負傷者の連絡を行い、本部に対応を依頼した後、ゲームを再開します。但し、交代要員がない場合は、チーム失格となります。	
Q34 ：ゲーム中に相手チームへの威嚇行為や暴言、罵声を飛ばしている選手がいた場合、審判員はどのように対処するのですか？	
A34 ：ゲーム中はこのような行為を発見次第、「口頭注意」を該当チーム代表者に告げ指導いたします。その後も同様な言動が見られる場合は、チーム代表者を通して、チームとして失格を告げることもあります。→大会本部に報告。当然暴力な行為も同様です。	

■サーブ関連

Q 1: サーバーが打ったボールがネットを超えた後に、相手チーム側ネットに触れた場合は、ボールインそれともサービスフォルトどちらでしょうか？

ボールに当たって落ちた場合も同様に教えて下さい。

A 1: ネットを超えていれば、相手側ネットに触れていてもボールインです。ボールに当たった場合は、ネットを超えていてもサービスフォルトになります。

Q 2: サーバーがボールを打つ時に、前衛選手が相手側チームからサーバーを見えなくするような行為は反則ですか？

A 2: 主審が明らかに「故意・意図的」に行っていると判断した場合は、スクリーン行為として、サーブ側チーム代表者を呼び注意を促します。以降も同様行為が繰り返された場合は、インターフェア反則を取ります。

Q 3: サーバーがフットフォルトの反則、レシーブ側がアウトオブポジションと同時に発生した場合はどちらの反則となるのでしょうか？

A 3: サービス許可直後の状況は、サーブは打たれていないがアウトオブポジションの位置にはいる為、レシーブ側の反則となります。

Q 4: 主審サービス許可後、サーブを打とうとボールを空中に浮かせた時に、サービスラインを踏んでいることに気づき、ボールを打つのを止めて足の位置を変更し、サーブを行ったのですが、このような行為はフットフォルト又はアンダータッチとなりますか？

A 4: サーブとはボールを打った時点のことを言うので、打つ前に修正した場合は反則とはなりません。

Q 5: 主審サービス許可後、サーブを打つ前（ボールを持った状態）に、サーブ順の間違いに気づき、正規サーバーと交代致しました。これは反則となりますか？

A 5: インプレー状態になく、サーブ動作に入っていないので反則とはなりません。速やかに交代をお願いします。

Q 6: サーブでボール上空を通過したボールが相手コートに落ちた場合は？

A 6: 2本のボールの延長線内を通過していなければ、ボールアウトとなります。

Q 7: サーブ時にジャンプしてボールを打った場合は、反則となりますか？又打った後にサービスラインを踏んだり、超えた場合は反則となりますか？

A 7: サーブ時ジャンプ（両足が床よりその場で浮いた状態）しても反則とはなりません。ボールを打った後のライン踏み・オーバーも反則とはなりません。ボールを打つ前にラインを踏む・超える行為は反則となりますので注意願いま

Q 8: サーブ時、両手を使ってボールを回転させ、片方の手でアンダーサーブする行為は反則ですか？

A 8: いいえ。打点が肩から下であれば、どのような方法でも構いません。

■パス・アタック関連

Q1：アタックとパスの違いを教えてください。

A1：アタックとは、コート床より両足が浮いた状態でボールを打つ動作。パスとは、ボールを打つ際に片足又は両足が床に着いている状態を指します。後衛プレイヤーは、アタック出来る範囲に限りがありますので、注意してプレーし

Q2：ホールディングの反則ですが、どのような動作で反則となるのでしょうか？

A2：ゲーム中のハンドリング動作については、見方により難しいですが、基本的には「身体上でボールが止まるプレー」が反則となります。掴んだり・投げたりする行為は、反則と同時に主審より注意を受ける場合があります。

Q3：アタックしたボールが、ネット上端に触れながらボールに当たり、相手側コートに落ちた場合はどのような判定となりますか？

A3：先にネットに触れているので、ボールインとなりアタックした側の得点となります。

《審判員行動基準》

茂原市スポーツ推進委員会

ゲームは公平な判定を行い、競技運営上安全重視した行動を図ること

●主審(1名)

1. 担当ゲーム運営・判定の責任者
2. ゲーム開始前に両チームをサービスラインに整列させ、「チーム名」「挨拶」「握手」を伝える
3. ゲーム開始前のサーブ権をきめるにあたり、両チーム代表者集合させ、トスを伝え選択させる
4. ゲーム開始時と終了時、プレー開始時と終了時、また反則時に吹笛する
5. 反則発生時に吹笛をし、反則したチーム側に「ハンドシグナル※別表」にて反則内容を伝える
6. 線審業務兼務
7. ゲーム終了時に両チームをサービスラインに整列させ、「勝敗」「挨拶」「握手」を伝える

●副審(1名)

1. 担当ゲーム運営・判定の副責任者、主審補助
2. 試合前に選手配置、待機選手及び代表者の確認
3. 下記担当反則発生時に吹笛し、主審に内容を説明する
 - ①アウトオブポジション(ローテーションミス含む)
 - ②フットフォルト
 - ③バックアタック時のラインクロス及びラインオーバー
4. 担当反則以外の反則発生時は、吹笛し、主審に内容説明し判定を仰ぐ
5. 選手交代通告への対応
6. 線審業務兼務
7. ゲーム開始・終了時挨拶

●線審(2名)

1. 立ち位置のサイドラインとエンドライン上の判定
(IN=旗でボール落下地点を指す、OUT=旗を真上に上げる)
2. 担当サイドラインのポール上空通過判定
3. ゲーム開始・終了時挨拶





●得点係(1名or2名)

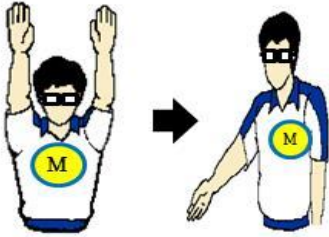
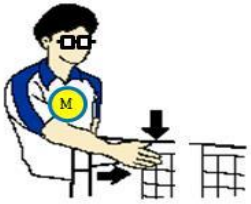
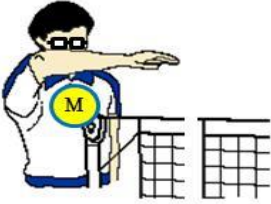
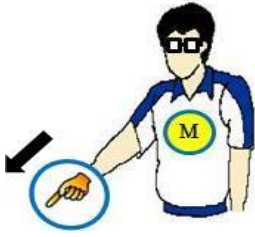







1. 得点はラリー制で「1点ずつ」加点する
2. ゲーム開始・終了時挨拶

2017年 6月20日 制定

《審判 ハンドシグナル》

茂原市スポーツ推進委員会

<p>・サービス許可 サービス側に腕を水平方向に上げる→サーバーからサーブを打つ方向に向かって腕を移動させる。</p>	<p>・ゲームセット時 両腕を身体側にクロスするよう曲げる。</p>	
		
<p>・ボールイン(IN) コート内ボールの落ちた箇所を片手で指す。</p>	<p>・ボールアウト(OUT) 両肘を上げ、手の甲はコート側に向ける。</p>	<p>・メンバーチェンジ時 身体の前で両腕を回転させる。</p>
		
<p>・タイムアウト 片方の腕を立てて、もう片方の腕でT字型を作る。</p>	<p>・コートチェンジ 上腕を身体の前に持ち上げ、上腕部を回転させる。</p>	<p>・ノーカウント 腕を直角に曲げ、両親指を立てる。</p>
		
<p>・ホールディング 片方の手の平を上に向け、ゆっくりと上げる。</p>	<p>・アンダータッチ 指を一本又は二本立て、その腕を上げる。</p>	<p>・オーバータッチ 両手を使い片方で指5本、もう片方で指1本立て、腕を上げる。</p>
		

<p>・<u>テクニカルファール</u> 危険行為とし、両手でタイムを かけ対象協議者を指す。</p>	<p>・<u>タッチネット</u> 違反した側に片方の手でネットにタッチし た方向を示す。</p>	<p>・<u>オーバーネット</u> 違反した側へ手の平を下に向け ネット越しに伸ばす。</p>
		
<p>・<u>オーバーライン</u> バックアタック時のアタックライ ン位置を指す。</p>	<p>・<u>サーブローテーション</u>、 ・<u>アウトオブポジション</u> 指で円を描くように身体の前で示す。</p>	<p>・<u>フットボール</u> 片方の手でももをたたく。</p>
		
<p>・<u>フットフォルト</u> サービス時の反則したライン 位置を指す。</p>	<p>・<u>ダブルタッチ</u> 片方の肘と肩を連続でたたく。</p>	<p>・<u>得点時</u> 得点したチーム側に手を水平 方向に上げる。</p>
		
	<p>・<u>アッパーサーブ</u> 片方の手で肩に触れ、手の平を水平方向に 上げ、打点が肩より上であった事を示す。</p>	<p>《線審》判定用フラッグ(黄色)</p> 
		

2017年 6月20日 制定